

心理学・教育学委員会心の総合基礎分科会（第25期・第6回）
議事要旨

日 時：2022年9月12日（月）10：00～12：05

場 所：オンライン（Zoom）開催

出席者：坂田省吾、齋木潤、川合伸幸、四本裕子、綾部早穂、川畑秀明、實藤和佳子、木村 英司、西田眞也、明和政子、村上郁也、原田悦子

議事要旨作成：四本裕子・川合伸幸

<議事概要>

報告事項

1. 前回議事要旨の確認

- ・2022年1月24日の合同分科会（第25期第5回）の議事要旨が確認され、承認された。
- ・2022年8月22日に開催された第一部会における会員任命問題に関する報告について、坂田委員長より説明があった。

審議事項

2. 分科会の活動実績と分科会の今後の予定について

- ・当分科会の25期の活動報告が求められ、委員長、副委員長および幹事と相談して回答したことが報告された。意見を表明する予定は「未定」と回答した。
- ・本分科会の設置理由は、「学協会に対応するため」「心理学の基礎研究領域の将来について検討するため」として提出された。
- ・第25期の「見解」の提出は困難なため、第26期はじめに提出を目指すことが提案された。
- ・日本心理学会でのシンポジウム開催を検討することが提案された。

3. 心理学の基礎研究領域の未来について

- ・心理学の基礎研究をどのように発展させるかについて、すべての参加者から意見を聴取し、活発な議論が行われた。

4. 「学術研究構想」について

- ・未来の学術振興構想の「ビジョン」を人文社会科学分野から多く出してほしいと要請されていることが、委員長から説明され、どのようなビジョンを提案するかが議論された。
- ・こころの総合研究所（仮）、心理科学研究所（仮）（Integrated Institute of Psychological Sciences（仮））として提出する案が示され、名称のさらなる検討が必要であるが、提出することについては分科会として賛同することになった。

5. その他

次回の分科会を11月27日（日）9:00～11:00にオンラインで開催することとした。

以上